

■農作物の生育状況と今後の対策等(10月現在)

令和5年10月11日
三八地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室

I 土地利用型作物

1 水稻

(1) 刈取り進ちよく状況

管内の稲刈りは、刈取り始め(5%)が9月13日で平年より9日早く、刈取り最盛期(50%)は9月25日で平年より9日早く、刈取り終わり(95%)は10月4日で平年より13日早かった。

(2) 今後の対策

稲わらは焼却せず、堆肥やすき込みなど有効活用する。

2 大豆

(1) 生育の状況

10月中旬から成熟期を迎え、10月下旬からコンバインでの収穫適期になると推定される(おおむね平年並)。

(2) 今後の対策等

汚粒発生を防止するため、大型雑草や青立株の抜き取りを行い、適期に収穫する。

3 小麦

(1) 生育の状況

10月3日からは種作業が行われている。

II 野菜

1 ながいも

(1) 生育の状況

ア 生育観測ほ

10月10日現在、いも長は平年を大幅に上回り、いも径は平年をかなり下回り、いも重は平年をやや下回った。9月の降雨による穴落ちは無く、形状は良好であるが、梅雨明け以降の高温・乾燥の影響のため、いもの形状が平年より細長くなったと考えられる。

病害虫は、葉渋病・炭疽病・ハダニ類の発生が見られる。

イ 一般ほ場

葉渋病、炭疽病が発生しており、発生が多いところでは、茎葉が枯れ上がっている。

表1 ながいも生育観測ほの生育状況（10月10日現在）

年 度				9月10日現在 (本年調査日:9月11日)			10月10日現在 (本年調査日:10月11日)			病害虫の 発生状況
	植付期 (月日)	萌 芽		いも長 (cm)	いも重 (g)	いも径 (mm)	いも長 (cm)	いも重 (g)	いも径 (mm)	
		始め (月日)	揃い (月日)							
本 年	5/2	6/10	6/14	88.3	927	52.7	102.0	1,268	55.7	少
(平年比)	-9	1	-1	113%	94%	86%	117%	97%	89%	
平 年	5/11	6/9	6/15	78.3	991	61.3	87.4	1,309	62.3	
前 年	5/8	6/12	6/18	81.3	1,041	62.2	87.8	1,244	60.6	少

(2) 今後の対策等

- ア 通路に落ちたむかごの処理等、収穫に向けた準備を計画的に行う。
- イ アクが発生しないように早掘りを行わない。

2 にんにく

(1) 作業進捗

植付け作業の始まり(5%)は、平年より6日遅い10月3日で、最盛期(50%)は平年より3日遅い10月8日であった。

9月下旬、10月上旬の降雨により作業が遅れており、終わり(95%)は、平年より3日遅い10月15日頃と見込まれる。

(2) 今後の対策等

植付けが遅れている場合は、ほ場条件を確認しながら、出来るだけ早く植付けする。

3 トマト

(1) 生育の状況

10月10日現在の生育観測ほでは、10段目を収穫中である。最低気温が9月第4半旬まで平年まで高かったが、9月第5半旬が平年並みの12.6℃(平年比+0.6℃)に下がったことから、収穫中の10段目を中心に放射状裂果が見られる。

また、9月第1半旬から第4半旬までの高温の影響により、11段目から13段目まで落花が見られ着果数が少ない状況である(着果数:11段目1.9果(平年1.5果)、12段目2.1果(平年1.7果)、13段目1.0果(平年1.4果))。

病害虫は、すすかび病、灰色かび病による果実のゴーストスポット、タバコガ類による果実被害が見られる。

(2) 今後の対策等

ア 裂果を防ぐため、夜温が低下する等の気象予報に留意してハウスの開閉を行う。最終の収穫目標花房の上に、葉を2枚残して摘心する。

イ 病害虫の発生状況に合わせて、防除を徹底する。

4 いちご

(1) 生育の状況

ア とちおとめ

定植は8月25日と平年より1日遅かった。

草高は21.9cm(平年比119%)と平年を大幅に上回っている。

炭疽病の発生がみられる。

調査株10株中8株が開花している状況であった(ハウス全体では7割程度開花)。

イ よつぼし

定植は9月5日と平年より5日遅かった。

草高は17.9cm(平年比89%)と平年をかなり下回っている。

炭疽病の発生がみられる。

表2 いちご生育観測ほの生育状況(10月10日現在)

品種名	年度	定植	草高 (cm)	葉柄長 (cm)	小葉長 (cm)	小葉幅 (cm)	クワン径 (mm)
とちおとめ	本年	8月25日	21.9	12.3	11.1	8.7	14.7
	(平年比)	(1日遅い)	(119%)	(108%)	(110%)	(108%)	(105%)
	平年	8月24日	18.4	11.4	10.1	8.0	14.0
前年	8月26日	19.6	11.9	11.2	9.2	13.4	
よつぼし	本年	9月5日	17.9	11.9	9.7	7.9	16.7
	(平年比)	(5日遅い)	(89%)	(95%)	(95%)	(99%)	(105%)
	平年	8月31日	20.2	12.5	10.2	8.0	15.9
前年	9月3日	16.1	11.2	9.5	7.4	13.8	

注) 平年:「とちおとめ」:平成17~令和4年の18か年平均

但し、定植日については平成28年~令和4年の7か年平均

「よつぼし」 :平成30~令和4年の5か年平均

(2) 今後の対策等

ア 適正な温度管理に努める。

イ うどんこ病、ハダニ類、コナジラミ類の防除を行う。

Ⅲ その他

1 農作業事故防止

農業機械の操作を行う際は、周囲の安全確認やシートベルト・ヘルメット着用など事故予防の対策に努める。また、思わぬトラブルが発生した場合には、直ちにエンジンを停止させる。

2 農薬適正指導

農薬を使用する場合は、必ず最新の農薬登録内容を確認する。

農薬は、周辺作物に飛散しないよう適正に使用し、使用後は、栽培日誌、GAPチェックリストに忘れずに記帳し、出荷前の確認を徹底する。